

資料1

やまぐち総合教育支援サイト

検索

http://shien.yasn21.jp/

授業づくり等をサポート！ぜひ当サイトの活用を！

やまぐち総合教育支援サイト
—先生のページ—

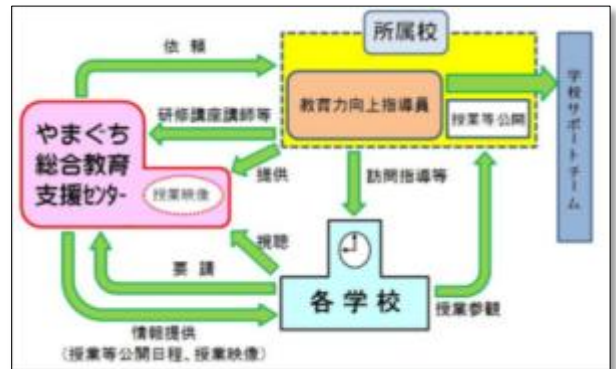
学力向上に役立つ情報が満載

- ☆ 全教科の授業に対応した豊富な教材
- ☆ 校務の効率化のための情報やツール
- ☆ 国や県の最新の教育情報

- ☆ 生徒が夢中になる学習用コンテンツ
- ☆ 県内の学校についての情報
- ☆ キャリア教育についての情報



やまぐち学習支援サイトトップページ



教育力向上指導員

高等学校	
教科/学年	1年・2年・3年
国語(国語表現Ⅰ・Ⅱ/国語総合/現代文/古典/古典講読)	■
地理歴史(世界史A・B/日本史A・B/地理A・B)	■
公民(現代社会/倫理/政治経済)	■
数学(数学基礎/数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ/数学A・B・C)	■
理科(理科基礎/理科総合A・B/物理Ⅰ・Ⅱ/化学Ⅰ・Ⅱ/生物Ⅰ・Ⅱ/地学Ⅰ・Ⅱ)	■

学習指導用コンテンツ(含むリンク集)

教育の情報化に関する手引 ICT活用指導力向上研修テキスト

ICT活用指導力向上研修のビデオ教材 ICT活用指導ハンドブック

ICT活用指導力向上研修

- 平成23年度自作教材ページ(別ウインドウ)
- 平成22年度自作教材ページ(別ウインドウ)
- 平成21年度自作教材ページ(別ウインドウ)

自作指導教材のページ

- 教育政策課
- 社会教育・文化財課
- 教職員課
- 人権教育課
- 義務教育課
- 学校安全・体育課
- 特別支援教育推進室
- やまぐち総合教育支援センター

山口県教育関係資料データベース

その他、「研究成果・研究テーマ等」のページでは、やまぐち総合教育支援センターによる、ICTを活用した授業実践を通しての思考力・判断力・表現力を高めるための学習指導に関する研究等、県内の実践的な研究成果を紹介しています。

資料2 「新学習指導要領実施上の手引き～高等学校～」(平成22年12月)
<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a50300/H22tebiki/tebiki.html>

【目的】

本県の県立高等学校及び中等教育学校後期課程において、新しい学習指導要領や山口県の教育を展開するために、教育課程の編成や授業等の実施に当たっての指針とする。

【構成】

- 第1章 山口県教育の推進
 - ◇ 教育活動の展開に当たっての3つの基軸
- 第2章 教育課程の編成及び実施に当たって
 - ◇ 各教科の改訂及び授業改善のポイント
- 第3章 教育課程編成に関する一問一答

【内容】

<各教科の改訂及び授業改善のポイントからの抜粋>

5 新学習指導要領の趣旨や内容に対応した授業

授業実施に当たっての留意点

- (1) 言語活動の観点から授業を見直し、表現に限らず様々な言語活動を取り入れる。
- (2) 訓読注釈に終始せず、言語活動を取り入れることを通して古典指導の改善を図る。
- (3) 「まず教科書ありき」ではなく、指導事項、学習活動を設定してから教材を選定する。

指導方法の工夫・改善

【基礎的・基本的な知識・技能の習得】

- 自分の考えをもち、効果的に話すこと、的確に聞くことを促す授業展開
 話題について様々な角度から検討
- 説明、描写など、適切な表現の仕方を考えて書く学習
 記述の対象、相手、目的などにより区別して使い分け
- 様々なメディアの表現や実用的な文章を読む学習
 報道、手紙、記録、報告、条文、宣伝、電子メールなどの理解
- 言葉の成り立ち、表現の特色及び言語の役割を理解する学習
 語彙の変遷、構造等の理解、他言語との比較

年間指導計画にバランスよく配置

【知識・技能を活用する力の育成】

課題設定 → 意見構築 → 発表論述
 話す・聞く、書く、読む

《課題を設定して行う学習の例》

- 【シンポジウムの実施】(読むこと・書くこと)
 「高校生の読書について考える」
 データ、識者の意見を集めて分析、資料を作成して発表
- 【詩歌や随筆の創作】(書くこと)
 「春への思いを書く」
 春の出来事、春への思いをテーマに自らの体験を踏まえて随想を執筆
- 【読み比べたことを批評】(読むこと)
 「史記の世界」
 項羽本紀、高祖本紀を読み比べ、それぞれの人物像について批評

3つの基軸に視点をおいた取組の例

キャリア教育	コミュニケーション能力を育む教育	地域や伝統・文化を踏まえた教育
<ul style="list-style-type: none"> ○筆者の考え方、登場人物の生き方等を理解し、自己の在り方生き方を振り返る。 ○社会人としての言語の使い方の学習として、身近な出来事を報告する文章を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ○課題に応じて資料を取捨選択し、必要な内容をまとめて発表し合う。 ○さまざまな文章を読み、感想を述べ合ったり、批評し合ったりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○山口県にゆかりのある作家や詩人の作品を読み、読書の幅を広げる。 ○伝統的な言語文化について調べ、現代と比較しながら古典を味わう。

○知識・技術を活用する力を育成するための学習例

○3つの基軸を踏まえた各教科の取組を例示

○取組を通して、思考力・判断力・表現力を育成

資料3 「学力向上推進の手引き～まなびゲーション～」(平成24年3月)

<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a50300/futsuu/gakuryokukoujyou.html>

【作成方針】

知・徳・体の調和のとれた「生きる力」の育成をめざす中で、学力の向上を図るため、新学習指導要領の趣旨や本県の教育活動展開に当たっての3つの基軸を踏まえて作成した。

【活用方法】

本手引きを利用して、各学校が学力向上に係る取組を検証し、課題解決に向けての方策を立て、各学校に応じた学力向上に取り組んでいくよう活用の促進を図る。

【概要】

知・徳・体の3つの要素のうち、特に、知の要素を「学校のパワーアップ」「教員のパワーアップ」「生徒のパワーアップ」の3つの観点から具体的にチェックできるよう構成している。

学校のパワーアップ 〈組織的で特色ある取組の推進〉

- ◇確かな学力を育む組織的で計画的な推進体制づくり
- ◇キャリア教育の視点に立った進路指導の充実
- ◇特色ある教育課程の編成

教員のパワーアップ 〈指導力の向上〉

- ◇授業づくりと評価の工夫
- ◇PDCAサイクルによる授業改善
- ◇各種研修によるスキルアップ

生徒のパワーアップ 〈学ぶ意欲の向上〉

- ◇学習習慣の確立
- ◇体験的な学習活動の充実
- ◇自己啓発につながる教育活動への参加促進

知・徳・体に共通する項目

- ◇豊かな心を育む教育の推進
- ◇生徒の自主的活動、文化・体育的活動の活性化

【思考力・判断力・表現力等を育成するための具体的内容】

※教員のパワーアップの章に掲載

- 「討論」「論述」「資料の収集・活用」「レポートの作成」等を重視した授業づくり
- 「観察、実験」「探究活動」「課題研究」等を重視した授業づくり
- 発進力を高める外国語指導の工夫
- ICTを活用した授業実践
- 学校図書館を活用した授業実践